



# 松 韻

潟上市立天王南中学校 校報  
 令和5年11月1日 第7号  
 電話：873-4300  
 FAX：873-3373  
 E-mail：tennan\_jhs@edu.city.

katagami.akita.jp

学校教育目標 「ただこの時に燃えよ - 顔はひまわり 心は思いやり - 」

## 11月1日は「あきた教育の日」です



10/6 「熟議」：地域の方々との話し合い

「あきた教育の日」は、県民一人ひとりが教育に関心をもち、学校、家庭、地域、企業などが連携・協力しながら子どもたちを育てていくということを確認するとともに、秋田県の子どもたちが、県内外で秋田の発展を支える「人」となることを願い制定された日です。

本校では、10月6日に「熟議」を行い、生徒達が地域の方々や保護者の代表者と共に、「天南生は、こんな人に成長してほしい」というテーマで協議しました。最後に「天南生が地域の現在と未来をつなぐ役割を担うことができるのではないかと発表した生徒もおり、子どもたちが、地域の発展を支える気概をもつ有意義な機会になりました。

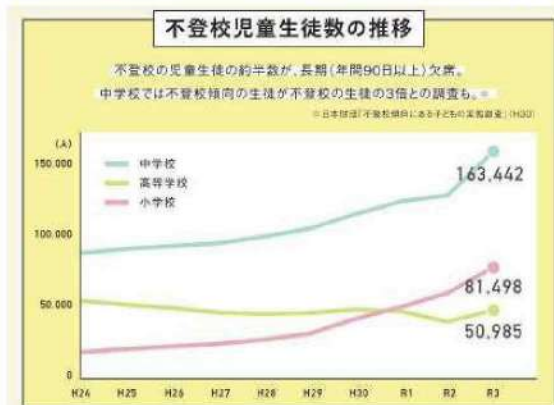


10/14 秋田活性化中学生選手権 県央大会

また、10月14日には、2年生5名が本校を代表し秋田県を活性化するアイデアを発表する大会に出場しました。タブレットPCを片手に、自分たちの意見を堂々と発表する姿は、本校がめざす「目を輝かせて学び、笑顔で逆境を楽しむ生徒」でした。今回の発表も、地元企業の社会医療法人「正和会」の皆様にご支援いただきました。

この他にも、10月には2年生が、CSW（キャリア・スタート・ウィーク）で4日間様々な地元企業で職場体験をさせていただきました。また、先日実施した学校生活アンケートでは、保護者の皆様から貴重なご意見をたくさんいただきました。11月以降も、家庭、地域、企業などと連携・協力しながら、子どもたちを育てていきたいと思っておりますので、今後もよろしくお願いいたします。

## 誰一人取り残されない学びの保障について



先日、文部科学省から令和4年度の不登校生徒の状況についての発表がありました。

2022年度の不登校の小中学生は、29万9048人で過去最多であり、小学生10万5112人（前年度比2万3614人増）、中学生19万3936人（前年度比3万494人増）でした。小中共に10年連続の増加で不登校の小中学生数は30万人に迫っています。小学生の不登校数は10年前の約5倍、中学生は約2倍に増加しています。



在籍する児童生徒全体に占める不登校児童生徒の割合（令和4年度）は、全国平均で小学校1.7%（約59人に1人）、中学校6.0%（約17人に1人）です。計算上は、中学校ではクラスに2人程度は不登校の生徒が存在することになります。

文部科学省では、このような状況を踏まえて、「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLOプラン）」を取りまとめました。そのプランに対応した本校の取組の一部を紹介します。

## 1 校内教育支援センター(スペシャルサポートルーム等)の設置



本校のサポートルーム

自分の学級に入りづらい生徒が、落ち着いた空間の中で自分に合ったペースで学習・生活できるように左のような部屋を設置しています。水曜日と木曜日は、心の相談員の先生が中心にサポートを行い、それ以外の曜日は、サポートルームの時間割に基づいて、複数の教員が指導や支援を行っています。10月末現在、6名の生徒がこのルームを活用しています。登校や下校の時刻、活動内容は基本的に自分で決めています。このルームで活動することにより、学習や進学に対する意欲が回復している生徒もいます。

## 2 地域の教育支援センターとの連携

本学区では潟上市勤労青少年ホーム内に「中央さわやか教室」が設置されています。中央さわやか教室には5つの特徴があります。①通級すると出席扱いになります。②自分のペースで学習できます。③遠足や野菜作りなど、いろいろな活動を体験できます。④他校の児童生徒と交流でき、新しい友だちをつくることができます。⑤自己の向上にチャレンジできます。10月末現在、3名の生徒がこの教室に通級し、様々な活動を通して自主性や社会性を高めています。毎週、定期的に本校の教育相談担当の教員が教室に足を運び、生徒と一緒に学習したり、活動したりしています。

## 3 生徒や保護者の心のサポート



本校の相談室

学校に登校できない子どもの心はとても疲れています。また、その子どもを支えている保護者の方々は、悩んだり不安を抱えたりしています。その心を少しでも理解したいと考え、本校では毎週月曜日に関係職員で不登校の生徒の状況を共有し、サポートの在り方を検討しています。

また、スクールカウンセラー（SC）を配置し、左の相談室で希望する生徒や保護者とのカウンセリングを行っています。11月のSCの来校日は、2日、9日、16日です。希望がある場合は、学校へ電話連絡してください。

本校には、前学期末で30日以上欠席している生徒が13名います。また、先日実施した学校生活アンケートでは「朝、子どもが登校を渋ることがある」と回答した保護者も少なくありませんでした。後学期も、毎朝、喜び勇んで登校できない生徒やその保護者の心情に思いを馳せながら、学校に登校していない今の時間も、必ず子どもたちの成長につながると信じ、指導や支援、相談等に努めていきます。（文責 校長 櫻庭 豊）

## 2年CSW特集

10月24日（火）から27日（金）の4日間、2年生は学校へ通学するのではなく、学校周辺の各職場へ出勤しました。全く違う年代の方々と、一緒に仕事をする経験を楽しんだ生徒もいるでしょう。「働くこと」の大変さを味わった生徒もいるでしょう。小学校や中学校を「学習するところ」ではなく「仕事をするところ」として経験した生徒もいます。勤務と考えた場合、4日間は非常に短期でしょうが、一人一人の職業観や勤労意識など、「社会の一員としての自分」を考える貴重な時間になったことだと思います。

それぞれの職場での様子を、一枚ずつですが写真で掲載します。



いとく（品出し）



ナイス（商品確認）



県立博物館（袋詰め）



天王グリーンランド（清掃）



天王みなみ保育園（おやつや昼食のお世話）



出戸こども園（おやつや昼食のお世話）



追分ベビー園（一緒に遊ぶ）



昭寿苑（話し相手）



消防署（放水訓練準備）



秋田中央パック（製品作り）



長沼禅苑（施設整備）



太助寿司（食器の片付け）



国際商事（給油作業）



トヨタカローラ（整備体験）



追分小学校（ノート点検）



出戸小学校（プリント丸付け）



天王南中学校（印刷作業）

デイサービス遊・ショートステイ和、杉山病院、立志塾RISE、むつみ造園土木、五洋電子の5事業所については、生徒の活動の様子を紹介できませんでした。機会があれば、このあと紹介しますのでご了承ください。



# 生徒の活躍



全県中学校秋季サッカー大会 ベスト8 (二回戦敗退)  
 第7回 県北少年剣道鹿角大会

男子団体 第3位  
 男子個人 第3位 ○○○○

東日本中学生ラグビーフットボール大会秋田県予選 優勝  
 東日本中学生ラグビーフットボール大会北海道・東北代表決定戦 優勝  
 La coupe WAKASUGIフェンシング大会

女子フルーレ 第5位 ○○○○

## 今日の出来事から

たくさんの行事がありました。  
 一部抜粋して写真で紹介합니다。



自衛隊音楽隊演奏会  
 (吹奏楽部との合同演奏)



生徒会役員選挙



避難訓練 (消火器体験)



熟議 (地域の方と話し合い)



小学生部活動体験

## 11月・12月の予定



### 11月

- 2日 (木) 生徒総会、後学期専門委員会
- 3日 (金) 文化の日
- 4日 (土) 県中体連秋季ラグビー大会～5日
- 5日 (日) 部活動休止日
- 6日 (月) 3年進路の三者面談 ～17日  
 1, 2年面談期間 ～17日
- 8日 (水) 3校時限 (市郡教員研修会)
- 11日 (土) 県中体連秋季剣道大会  
 県中体連秋季バドミントン大会  
 ～12日  
 秋田中央高校理科実験教室
- 15日 (水) 全校話し合い学活  
 (後学期の重点)
- 17日 (金) 部活動テスト休み ～22日  
 数学検定 自修日
- 20日 (月) 自修日
- 21日 (火) 自修日
- 22日 (水) 後学期中間テスト
- 23日 (木) 勤労感謝の日
- 29日 (水) 4校時限 (校内授業研究会)
- 30日 (木) 3年実力テスト

### 12月

- 2日 (土) 小学生部活動体験  
 (バスケット、バレー、吹奏楽)
- 3日 (日) 部活動休止日
- 7日 (木) 県学習状況調査 (1, 2年)
- 8日 (金) 企業ガイダンス  
 (1年、羽城中 13:30～15:15)
- 13日 (水) 後学期専門委員会
- 15日 (金) 全日本アンサンブルコンテスト  
 中央地区大会  
 (ミルハス ～17日)
- 17日 (土) 部活動休止日
- 18日 (月) PTA・地域フリー参観週間  
 ～22日
- 20日 (水) 教師ミニミニ体験 ～22日
- 22日 (金) 性教育講座 (3年生)
- 25日 (月) 3年生を励ます会  
 冬季休業前全校集会  
 公立美術大学附属高出願～26日
- 26日 (火) 冬季休業 ～1/13
- 27日 (水) 学校閉庁日 ～1/4